

和田青少年育成委員会 令和4年(2022年)度 事業一覧

① 夏休みラジオ体操(子ども安全対策事業部会)	杉十小・和田小	7月
② 防災フェスタ in Wada(後援)	高南中	10月
③ わだっ子ランド(共催)	和田中央児童館	10月
④ 和田中部活動体験(共催)	和田中	11月
⑤ 和田小イベント 土曜楽校(共催)	和田小	11月・2月
⑥ 高南中イベント 高南 ^{プレゼンツ} Presents(共催)	高南中	11月
⑦ おそうじすんだらみんなで焼きいも 今年はネイチャービンゴゲーム(イベント部会)	蚕糸の森公園	12月
⑧ 街の歳末パトロール親子で体験!(子ども安全対策事業部会)		12月
⑨ 委員研修(研修部会)		1月
⑩ 環七地下調節池見学(子ども安全対策事業部会)		2月
⑪ AkaDako探究ツール 「理科:電気の利用プログラミング授業」(共催)	杉十小	2月
⑫ スケート教室(イベント部会)	ダイードリンコアイスアリーナ	3月
⑬ 卒業おめでとう会(共催)	堀ノ内東児童館	3月
⑭ 和田育成だより(広報部会) 第68号発行		3月

令和4年度★杉並区和田青少年育成委員会★名簿

役職名	推薦団体名等	氏名	役職名	推薦団体名等	氏名
会長	地域協力者	岩船 守男	委員	サンライズ武蔵野 所長	池田 康子
副会長	町会長(和田一丁目)	水野 憲一	〃	世光寮	石川一由紀
	町会長(和田自治協力会)	北澤五百子	〃	杉並第十小学校 校長	塩練 裕子
会計	民生児童委員	内室 和美	〃	杉並第十小学校 副校長	四海 満
	地域協力者	関崎恵美子	〃	杉十小PTA 副会長	山崎 友香
庶務	地域協力者	加藤 幸恵	〃	杉十小PTA地域活動委員	松山 紗恵子
	地域協力者	阿部さゆり	〃	杉十小PTA地域活動委員	新田 かつり
会計監査	民生児童委員	玉村 恭男	〃	和田小学校 校長	山岸 寛也
	地域協力者	白井 ユリ	〃	和田小学校 副校長	高橋美恵子
常任委員	町会長(和田三丁目東)	志達 和雄	〃	和田小PTA 副会長	川西美奈子
	町会長(和田三丁目西)	堀内 一男	〃	和田小PTA 副会長	山内 聖子
	町会長(コーシャハイム杉並和田)	大多和輝男	〃	和田小PTA 副会長	山口 桂
	杉十小PTA 会長	見澤 海	〃	高南中学校 校長	立花 忠司
〃	和田小PTA 会長	國司 恵理	〃	高南中学校 副校長	若尾 美暢
〃	高南中PTA 会長	佐藤 容子	〃	高南中PTA 副会長	小峰 文
〃	和田中保護者の会 会長 青少年委員(和田小・和田中担当)	小森 梨沙	〃	高南中PTA 校外委員	安藤 有美
〃	民生児童委員	寺田 道子	〃	和田中学校 校長	村山 忠久
〃	民生児童委員	桑山 真澄	〃	和田中学校 副校長	平沢 富美江
〃	青少年委員(杉十小・高南中担当)	鈴木 里栄	〃	和田中保護者の会 副会長	高木 美和
〃	地域協力者	井出 信子	〃	和田中保護者の会 地域委員	相原 江里子
〃	地域協力者	細川あけみ	〃	和田中保護者の会 広報委員	小林 紀子
委員	和田中央児童館 館長	高野 信之	〃	女子美大付属高校中学校 副校長	中村 治
	堀ノ内東児童館 館長	清水 弘美	〃	女子美大付属高校中学校 教頭	中村 晃子
			〃	佼成学園中学高等学校 教頭	青木 謙介
			〃	新渡戸文化中学高等学校 校長	小倉 良之
			〃	新渡戸文化中学高等学校 教頭	佐藤 均
			〃	民生児童委員	尾ヶ井章太郎
			〃	民生児童委員	浅岡 菊枝
			〃	地域協力者	大久保 徹



和田 青少年育成委員会だより 第68号

2023年3月発行
会長: 岩船 守男

和田青少年育成委員会主催

委員研修「杉並区教育ビジョン2022について」(研修部会) 1月12日(木)

杉並区教育委員会事務局 社会教育主事 中曽根 聡様にお話をいただきました。
「杉並区教育ビジョン2022」とは、2022年からの概ね10年間区民と行政がともに拠り所とできる、杉並の教育の基本的な考え方を示すものです。
講師のお話は、「子どもと大人の違いはなんですか?」という一見簡単な設問について、受講生同志の意見交換からスタートし、「教育」についてとても身近に考える事ができました。



夏休みラジオ体操 (子ども安全対策事業部会) 7月

2年ぶりの開催でボランティアも含め、小学生・中学生が参加しました。

街の歳末パトロール 親子で体験! (子ども安全対策事業部会) 12月

子供サイズの拍子木を打ち、消防団の方も一緒に夜回りを体験しました。

環七地下調節池見学 (子ども安全対策事業部会) 2月25日(土)

大雨が降ったときに水を溜めて洪水を防ぐための施設を親子で見学し、防災について考えました。

「和田青少年育成委員会だより」は、参加者のご協力をいただき、発行しています。各行事等では記録・広報用に写真を撮影し、紙面等で紹介していますが、個別の掲載承諾等については諸事情により当方からの連絡はいたしません。誠に恐れ入りますが、写真の掲載についてのご要望等がある場合は、事前に上記の和田青少年育成委員を通じて広報部会へのご連絡をお願いします。

和田青少年育成委員会主催

おそうじすんだらネイチャービンゴ(イベント部会)

12月8日(土) ● 蚕糸の森公園

ラッキーで楽しかったネイチャービンゴ
和田小学校 3年 原田 光

ネイチャービンゴでほくは友だちといっしょにいていないけど、たまたまおうぼしていた友だちがいたのでいっしょに行動しました。

「ラッキーだな」と思いました。友だちがいたからすぐ終わってしまったので、はっぱ集めをしました。他の人も入っていたので、箱にすぐためられて楽しかったです。あと松葉ですもうをしました。連敗もしたけど、かつこともできてうれしかったです。そしてもらったさつまいもを大学いもにして食べました。おいしかったので1日でいっぱい食べたからすぐなくなりました。もっと食べたかったです。来年も行くとしたら、いもをもう少しおそくなるようにしたいです。

地域ボランティアに参加し
和田中2年 小柳 和音

私は「おそうじすんだらネイチャービンゴ」のボランティアに参加して、小さい子との接し方を学ぶことができました。

ネイチャービンゴには、小学生や幼稚園生が参加します。その子たちへの対応の仕方、接し方に配慮ができるようにがんばりました。まだ、ベビーカーに乗っている子とそのお母さんと一緒に公園を回ってあげたり、最後にお芋を渡す時に目線を合わせられるように姿勢を低くしたりしました。参加者のみなさんが喜んでくれて、とても嬉しかったです。

今回ボランティアに参加して、学べたことがたくさんありました。これからも地域のボランティアに積極的に参加していきたいです。



楽しかったネイチャービンゴ
杉並第十小学校 2年 柳川 和奏

私は今回初めてネイチャービンゴに参加しました。スタートしてすぐにお友達と3人で丘の方へ走り行きました。ポイントが見つからなくて何回も同じ場所を通ったりしたので、ポイントが見つかった時はとてもうれしかったです。

ポイントには中学生のお兄さんやお姉さん、お手伝いのお母さんたちがいてくれて、やさしく話しかけてくれたり、マークも書いてくれました。ほかにもたくさんのお友達が参加していて、みんなで楽しくすごすことができました。

最後にもらったさつまいもは母がスティックあげにしてくれて、とってもおいしくてすぐなくなっていました。

ネイチャービンゴに参加してみた
高南中2年 見澤 都季

今年初めてネイチャービンゴに参加しました。小学校高学年から小さい子まで参加していました。中学校では年下の子と関わる機会が減っていたのでとても良い経験になったと思います。

活動中は年下の子とどう接すればよいかを考えていました。話しかけるときは、相手に目線を合わせ、ゆっくりめに話すと言うことを意識しました。普段、友達と接するのは全く違い難しかったです。でも、チェックポイントの私達を見つくと嬉しそうに走って来てくれたり、話しかけると答えてくれたりしたのでとても楽しく元気をもらえました。ときどき相手から話しかけてくれたこともあったので、嬉しかったです。

このボランティアを活かし中学校という範囲だけでなく色々な年齢の方との関わりを増やしていきたいです。また、今回よりもっと良い接し方ができるよう考え実行したいです。



和田青少年育成委員会共催

高南 Presents

11月24日(木)

高南中2年 佐藤 佑新

大学生のチアが来ると聞いて、とても楽しみにしていました。最初の説明で3メートルと言われてもどのように飛ぶのかわからなかったけれど、実際に見るとものすごく高く綺麗でした。それに、演技を2回やってたくさんの生徒を持ち上げて大変そうだなと思いました。しかし、そんなことを覆すような元気と笑顔がたくさんあったのでこちらも元気と笑顔でいっぱいになりました。



土曜楽校

11月26日(土) 和田小

和田小学校おやじの会協力のもと、今年度は和田小学校創立90周年記念とのコラボ開催でした。第1部のタイトルは「逃走中/90周年フラッグを作ろう! & 花火」です。

第一部は16:40から、「夜の和田小を舞台にハンターから逃げ切れるか! 90周年フラッグ作りも同時開催」を行い盛り上がりました。

第2部は19:45からの花火で、塾や習い事終わりの子供たちも素敵な冬花火を楽しむことができました。小学校生活最後の6年生にとって、忘れられない最高の思い出になりました。



小学生部活動体験とは

11月5日(土)

和田中2年 兎澤 風和

小学生部活動体験とは、体験を通して小学生が中学校に慣れ親しみ、通いやすい環境を作れるよう実施しているものです。

6月、11月ともに6年生の応募が少なかったため、対象を5・6年生として実施し、1回40分の体験を2回行いました。また、体験後の閉会式ではダンス部と吹奏楽部からの発表とWVC部の説明を行いました。

6月の体験では、実行委員の人数が少なかったため受付からの移動で小学生の誘導を各部活に任せていましたが、11月の体験では実行委員の人数が多くなったため実行委員で誘導を行いました。そのことに関連し、11月は実行委員も各部活動体験に参加することができるようになりました。



AkaDako 探究ツール 「理科：電気の利用 プログラミング授業」

2月21日(火) 杉十小

子どもたちが、手回し発電機などを使って、電気を作り、蓄電、変換をします。作った電気を流すだけではなく、効率よく使用したい!

AkaDako探究ツールを使用し、電気制御のプログラミングを体験します。

- ① 暗くなったら光る (街灯など)
- ② 人が近づいたら光る (トイレなど)
- ③ 暗くなって人が近づいたら光る (玄関照明など)



和田青少年育成委員会後援

防災フェスタ in WADA (和田地区町会連合会) 10月22日(土)

杉十小学校体育館にて実施しました。